

School

学び舎の窓から

輝け！元気っ子



白羽小学校6年1組
さかい こうせい
坂井 航成 さん

頑張った走ろう会

僕は走ることが好きだ。僕の学校には、浜の子走ろう会という持久走記録会があり、5、6年生は1200mを走る。僕は昨年2位で悔しい思いをし、小学校最後の今年は、絶対1位になりたいという思いからたくさん練習した。

スタート直前は不安だったが、今までやってきたことを思い出して「僕ならできる」と言い聞かせると気持ちはすごく楽になった。

スタートの合図とともに、僕は飛び出した。スタートしてすぐは、「練習したことを意

識して走れ、これなら勝てるぞ」と思った。ところが残り300mで急に苦しくなった。「楽しろ」という弱い心と、「負けるな」という強い心がぶつかっていた。

「航成頑張れ！」

お父さんの声が聞こえた。この日のために青森から駆けつけてくれたのだ。「あと少しなら走れる」。そう思って夢中で走った。気が付くと1位でゴールラインを走り抜けていた。

「頑張ったな」

というお父さんの一言がうれしかった。

学校へようこそ

「やるぞ！と夢中になって遊ぶ子」 をめざして

池新田幼稚園では、「こうしたい！」「またやりたい！」と考えたり工夫したりして存分に遊びを楽しんでほしいという願いのもと、113人の園児が元気に生活しています。

3学期に入って間もなくのことですが、年長の数人の子どもたちから人が乗れるキャンピングカーを作りたいと要求があり、制作が始まりました。台車は調達できましたが、ボディーを作るのに何度も失敗を繰り返し、試行錯誤しながら何日もかけてやっとでき

あがりました。現在友達を乗せて園内を悠々と走り、今なお進化を続けています。

このように子どもたちは遊びを通じてさまざまな体験を重ね、試行錯誤を繰り返しながら意欲や態度、豊かな心を培っていくのだと考えます。子どもたちが自ら「やってみよう」と心と体を動かし夢中になって遊び込む生活を実現するために、私たちはその遊びを読み解き思いに寄り添えるよう、努力していきたいと思っております。

▶池新田幼稚園
園児数 113人
園長 河原崎睦美

